気の向くままに… ~英語で表現コーナー~ vol.1

Today's Mission

①ある日の暮方の事である。一人の下人が、羅生門の下で雨やみを待っていた。

②広い門の下には、この男のほかに誰もいない。ただ、所々丹塗の剥げた、大きな円柱に、蟋蟀が一匹とまっている。羅生門が、朱雀大路にある以上は、この男のほかにも、雨やみをする市女笠や揉鳥帽子が、もう二三人はありそうなものである。それが、この男のほかには誰もいない。 (芥川龍之介『羅生門』より)

1年生の時の国語総合で学んだ「羅生門」。懐かしく思う人もいるのでは…?

今の皆さんであれば、①・②を英語で表現することは十分可能です! ぜひチャレンジしてみてください。チャレンジした英訳を見てほしい、という人は、下記の宛先まで送ってください。



★今回は、一人の下人は「a man」とすればよいこととします。

徒然なるままに...

家で過ごす時間が増えていると思います。「リフレッシュしたい…!」「気持ちをリラックスさせたい…!」いろいろな思いが駆け巡ることがあるのではないでしょうか?

私は最近、自宅周辺をジョギングしています(3 密を避けつつ、運動)。また、家の中でリラックスする時間を必ず用意するようにしています。その時に「自然音」を流しながらリラックスしています。小鳥のさえずり、小川の音、小雨の音、たき火の音 … 目をつむれば、ホッと心が落ち着いてきます。気が向けば、自然音に耳を傾けてみてはどうでしょうか? (3-1 K.M)

35 回生投稿窓口·35 期生質問受付窓口 takatsuka2019@gmail.com

(件名に、学年、組、番号、名前、用件を必ず書いて送信。: 気の向くままに vol. 0 参照) (投稿・質問以外のメールは固くお断りします) (休校期間が終了次第、本メールは閉鎖します)

> 気の向くままに… ~英語で表現コーナー~ vol.2 へ続く 編集 35 回生学年団 3-1 KM